

令和6年（2024年）度

# 事業報告書

自 令和6年（2024年）4月1日

至 令和7年（2025年）3月31日

公益財団法人 アジア学生文化協会

令和6年(2024年)度

## 事業報告

(2024年4月1日より2025年3月31日まで)

公益財団法人 アジア学生文化協会

### 1. 公益目的事業

#### 日本とアジア諸国等の青年学生に対する国際相互理解の促進に関する事業

##### ア. アジア文化会館・学生寮運営事業

1960年のアジア文化会館(ABK)竣工時より外国人留学生のための宿舎として、来日当初からの受入れを行っている。留学生の宿舎事情は近年改善されつつあるが、日本語のままならない外国人には探しづらい状況は常に伴う。こうした外国人留学生に対し、安価で安心できる宿舎の提供は、我が国の留学生増加政策にとっても不可欠な要素でもある。

当協会で設置する学生宿舎は、「住居」とであると同時に、共同生活を通じて人間的交流を深め、国籍、民族、宗教を超えて友情を醸成するという「教育的目的」も合わせ持っている。そのため共同学寮には外国人留学生の他、日本人学生もアジアの青年の一員として受け入れ、自治会を構成して定期的なミーティングを開催し、相互理解を深めた。また、各寮には職員、チューター等を常住させ、日常生活、住環境整備、安全等のフォローに当たった。

2025年度日本語コースがABK学館と統合するに伴い、空いた研修室を活用するため、南棟・西棟2階の研修室を居住階へとリノベーションする工事を行った。

当協会の設置する学生寮の概況は以下の通りである。

##### ● 共同学寮

日本人学生を含むアジア青年学生による共同生活及び自主的活動を通じた人格形成の場としての学寮の設置運営。

(各施設の詳細)

|   | 施設名  | 在館/在寮生数(のべ)<br>(所在地)   | 部屋代             |
|---|------|------------------------|-----------------|
| 1 | 新星学寮 | 20名(男7名、女13名)<br>(文京区) | 37,000円(水道光熱費込) |

##### ● 留学生寮

留学生が安定して勉学生活を送るための学生宿舎の提供。日本での生活を安全にトラブルなく送れるよう、生活指導・サポートや文化、慣習、生活等のオリエンテーションを実施。

(各施設の詳細)

|   | 施設名     | 在館/在寮生数<br>(所在地)          | 部屋代                                     |
|---|---------|---------------------------|-----------------------------------------|
| 1 | アジア文化会館 | 176名(男100名、女76名)<br>(文京区) | 25,000円～58,000円<br>(水道光熱費込)             |
| 2 | 染井ハイツ   | 27名(男16名、女11名)<br>(豊島区)   | 25,000円～75,000円(水道<br>光熱費7,000～10,000円) |
| 計 | 2施設     | 203名(男116名、女87名)          |                                         |

## ● 寮の運営

### 1. 研修室の改修

日本語コースが ABK 学館と統合するに伴い、空いた研修室を活用するため、南棟・西棟 2 階の研修室を居住階へとリノベーションする工事を行った。1 人部屋 10 室、複数人部屋（3～4 人部屋）6 室、全 16 室（男 4 室、女 12 室）、定員 32 名（男 7 名、女 25 名）。2025 年 4 月より利用開始。

### 2. 寮生のサポート

- ・寮内での様々なトラブルや問題などについては、日本語学校をはじめ、関係部署やチューターの学生とも連携しながら対応を行った。

### 3. 防災対策

- ・大地震などの災害に備え、2022 年度から防災備蓄計画をスタートした。3 年目となる 2024 年度には、1 人あたり 3 日分、約 250 名分の備蓄（食料、水、非常用トイレなど）を整備することができた。
- ・2024 年度もオンラインで防災訓練を行った。

### 4. 害獣・害虫対策

- ・近隣で行われた工事の直後から、会館内でねずみが目撃されるようになり、食べ物が荒らされるなどの被害も発生。さらに、ねずみが電気室に侵入したことにより、深夜に全館が停電。市販の殺鼠剤等では効果が見られなかったため、専門業者に駆除を依頼し、ようやく終息した。
- ・ごきぶりに市販の殺虫剤や捕獲シートで対応。

### 5. 学寮所在地域（文京区）の国際交流及び連携

- ・東京後楽ロータリークラブからは、留学生へ浴衣が贈呈され、地域の富士神社盆踊り大会へ参加した。
- ・年末には、クリスマス抽選会、会館大掃除を行った。

## イ. 日本語教育事業

2024 年度事業計画に従い、2025 年度から本協会の日本語教育事業を全面的に ABK 学館日本語学校へ移管・統合するため、2024 年 4 月生の入学者を最小限に絞り込み、2024 年度 10 月生、2025 年 4 月生の募集は停止した。教職員の移動、業務の移行は ABK 学館日本語学校の統合方針の下で実施した。1983 年より始まった本協会の日本語教育事業は、42 年の歴史を学校法人 ABK 学館日本語学校へと引き継ぐこととなった。

2024 年度に取り組んだ主な項目は以下の通りである。

- ① 学校行事について、昨年同様 4 月に入学式、8 月には卓球大会、年末年始にかけて学生が小グループに分かれて東京都内の様々な施設への校外見学、3 月には日本語コースとして最後となる修了式を無事執り終えた。修了式のあと、「日本語コースのさようならパーティー（閉校式）」を近年卒業した卒業生や先生方にもお声がけをして、学生主導による立食式のパーティーを行った。
- ② 3/3 の修了式のあとは、4 月より ABK 学館日本語学校へ西棟 1F のスペースを貸与するにあたり、物品や資料の整理を行った。

● 課程及び修業年限

| 課 程                                                                                      | 入学<br>期日 | 修業<br>年限 | 学生数 | 授業時間数                                                                                |
|------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 留学生日本語コース<br>大学進学準備1年課程<br><br>(基礎教科は文科系と理科系に分かれている。また、必修の基礎教科修了後、選択で基礎教科を受講することができる。)   | 4月       | 1年       | 29名 | 40週/年<br><br>(必修)<br>日本語 790時間<br>日本事情 40時間<br>基礎教科 120時間<br>(選択)<br>基礎教科 136時間      |
| 留学生日本語コース<br>大学進学準備1.5年課程<br><br>(基礎教科は文科系と理科系に分かれている。また、必修の基礎教科修了後、選択で基礎教科を受講することができる。) | 10月      | 1.5年     | 13名 | 60週/1.5年<br><br>(必修)<br>日本語 1,290時間<br>日本事情 40時間<br>基礎教科 120時間<br>(選択)<br>基礎教科 136時間 |
| 計                                                                                        |          |          | 42名 |                                                                                      |

● 学費等

| 課 程                       | 学 費                                          |
|---------------------------|----------------------------------------------|
| 留学生日本語コース<br>大学進学準備1年課程   | 出願料 20,000円<br>入学金 95,000円<br>授業料 720,000円   |
| 留学生日本語コース<br>大学進学準備1.5年課程 | 出願料 20,000円<br>入学金 95,000円<br>授業料 1,080,000円 |

● 当コース受入学生進路等の状況

当年度 在学生の人数および進路一覧

| 国・地域  | 大学学部 |    | 専門学校等 | 帰国 | ABK カレッジへ<br>転校継続 | 計  |
|-------|------|----|-------|----|-------------------|----|
|       | 国公立  | 私立 |       |    |                   |    |
| キルギス  | 0    | 1  | 0     | 0  | 0                 | 1  |
| スリランカ | 0    | 1  | 0     | 0  | 0                 | 1  |
| 台 湾   | 0    | 1  | 1     | 1  | 0                 | 3  |
| トルコ   | 0    | 3  | 0     | 0  | 0                 | 3  |
| 日 本   | 0    | 1  | 0     | 0  | 0                 | 1  |
| マレーシア | 6    | 20 | 5     | 1  | 1                 | 33 |
| 小 計   | 6    | 27 | 6     | 2  | 1                 | 42 |
| 合 計   | 33   |    |       |    |                   |    |

ウ. アジアセミナー事業

2024年度末をもって廃止とした。

## エ. 広報・企画事業

### 広報誌発行

広報誌「アジアの友」は、協会設立当初の1958年9月に機関誌として刊行された。本誌には、当財団の活動、留学生の実態、留学生の声、また留学生の帰国後の社会活動等について掲載すると同時に留学生関連有用情報の提供等行っている。配布先は主として、当財団会員・関係先、留学生関連団体、大学、専門学校、日本語学校、国際交流団体、図書館、政府等関係機関、留学生等に配布し、日本社会における留学生理解を深める努力を払ってきた。また、既刊本はホームページでも公開した。

#### ● アジアの友の刊行

| 広報誌名  | 発行            | 発行部数  | 頒布先                    |
|-------|---------------|-------|------------------------|
| アジアの友 | 4冊： 第558～561号 | 各600冊 | 大学、国際交流関連団体、地方自治体、留学生他 |

第558号：講演録「私と日本」元日本留学生の半生 母国への経済技術発展への貢献と絆 プラユーン シオワッタナー/コロナ禍の前後における外国人留学生数の推移 国・地域別分析/私の意見私の体験(中国)/新星学寮での生活/連載コラム(TNI)/知友会通信他

第559号：特集「留学生別科の再生は可能か」/新星学寮での生活/私の意見私の体験(トルコ)/連載コラム(TNI)/知友会通信他

第560号：特集 大学の国際化に向けたチャレンジ 帝京大学八王子キャンパス国際交流センター/JAPAN STUDY SUPPORT 専門のご案内/海外の日本語教育機関(ベトナム・ドンズー日本語学校)/新星学寮での生活/BOOK REVIEW「日本語学校物語」/連載コラム(TNI)/知友会通信他

第561号：特集 日本語教育機関認定法を理解する勉強会より/新星学寮での生活/知友会通信他

## 2. 収益事業

### 国際教育交流の支援に関する事業

#### ア 留学生情報、日本語教育等に関する情報提供、編集、出版

##### ● インターネットによる日本留学情報の提供

- 海外から日本留学を目指す人たちに日本留学に関するあらゆる情報をスムーズに提供できるよう日本留学総合情報サイト「JAPAN STUDY SUPPORT」を構築し、8言語（日本語・英語・韓国語・中国語（簡体字・繁体字）・ベトナム語・インドネシア語・タイ語）で提供、運営した。
- 同サイトにて大学院、大学学部等の学校データベース情報、および奨学金情報等のコンテンツを更新した。

掲載数：大学院 450 大学、大学学部 609 大学、短期大学及び専門学校 122 校、奨学金 135 件

- 同サイト「ニュース」ページを更新した。
  - 同サイト「日本留学お役立ち情報」ページを更新した。
  - 同サイトの運営はベネッセコーポレーションとの共同運用で行なった。
- 有料掲載大学・大学院・短期大学 49 校

##### ● 調査・出版による大学入学情報の提供

- 日本留学総合情報サイト「JAPAN STUDY SUPPORT」の大学学部データから、書籍版『私費外国人留学生のための大学入学案内』を編集・発行した。
- B5版 457 ページ 掲載大学数 452 発行部数 880 部 価格 2,300 円(税抜)/1冊

## イ 大学、奨学財団等からの業務受託

- **大学・財団等からの業務受託**

- ・ 大学の外国人留学生願書受付処理に係る業務の受託  
2 大学約 1,780 件
- ・ 大学の外国人留学生出願資格、学歴判定に係る業務の受託  
13 大学約 190 件

## ウ 国際交流・地域団体等への事務所賃貸、研修室貸与

- **事務所賃貸**

- ・ 一般社団法人日タイ経済協力協会、一般社団法人日本百賢アジア研究院、特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21、特定非営利法人ベトナム子ども基金など国際交流団体や法人等への事務所の賃貸。

- **研修室貸与**

- ・ 研修室貸与にかかる運営体制と人件費を見直し、原則として外部団体への研修室貸与は行っていないが、関係団体については要望に応じて貸与を行った。

## 3. 法人事務

- **会員制度**

- ・ 公益財団法人としての認知度を高め、広く個人・諸団体からの支援を得ることを目的とし、会員制度を運用した。本年度も新規入会会員よりも会員の高齢化による減少が多く、会費収入が低迷している続いた。さらに何らかの工夫が必要である。

令和 6 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和 7 年 5 月

公益財団法人アジア学生文化協会